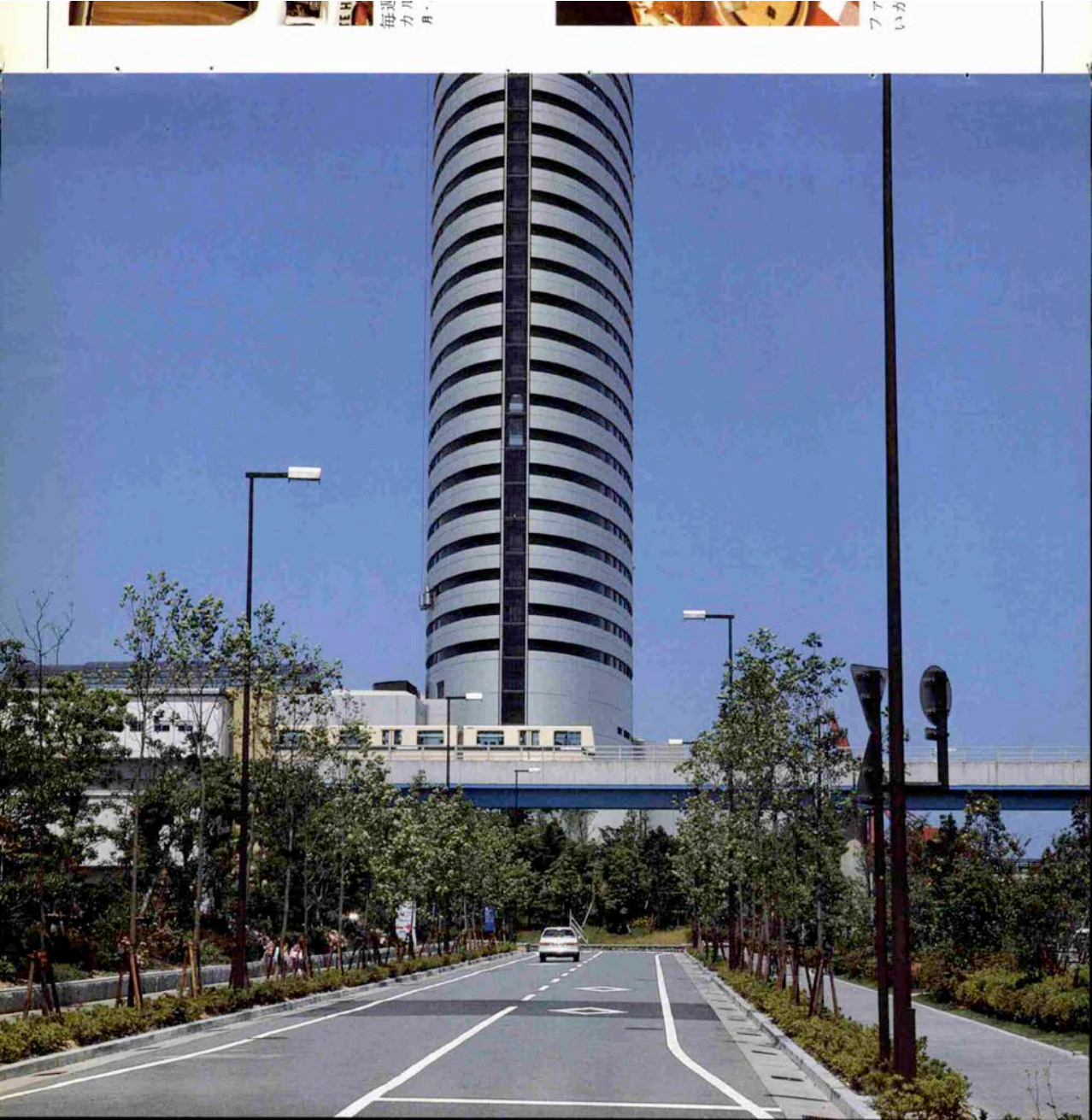


神戸の 風色

KOBE ● FUSHOKU
堀内 初太郎 NO・35





毎
月
カ
ル
テ
ラ

フ
ア
イ
カ



WHOLESALE & EXPORTER of Cultured Pearls.

KINOSHITA PEARLS CO., LTD.

Order Salon

〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)

TEL.(078)221-3170

10:00a.m.~6:00p.m. 木曜日定休



ネックレス・イヤリングセット ¥1,600,000
(淡水真珠・ダイヤ・18K)



三井田 佳與子さん

(神戸山手女子短期大学卒業)

真珠のような丸みと、光沢を備えた女性を目標に修業中の私です。
イブニングドレスは、生まれてはじめて。どんな王子様に会えるかしら……。

(衣裳提供・ローズ TEL078-221-5700)

木 下 パ ー ル : 笑 顔 に 真 珠

北野町ブライダルサロン「ローズ」にて

'82 '83 Bennie Special Fur



アンゴララムリバーシブル8分コート
(伊・バルトリ社製) 58万円



ブラックグラミンクロングコート
(N. Y. ゴールデンフィールドマン社製) 400万円
紳士用はお誘いで承ります



リンクストリミングライナーヌートリア (西独R+L社製) 180万円

ファッション
コーディネーター 大島智恵と巡る パリ・ニス8日間の旅
日程 / 昭和58年3月1日(火)～8日(火)
費用 / ￥250,000
旅行手続取扱い / 日本交通公社
※只今、毛皮をお買い上げの方に劇団四季公演「エビータ」
(12月19日夜、神戸国際会館)にご招待いたします。



最高の品質と信用を誇る毛皮専門店
ニ一毛皮店

〒651 神戸市中央区御幸通8丁目1-6神戸国際会館1階
(そごう南2分) ☎(078) 221-3327(代表) 年中無休

カメラ / 原 寛、スタイリスト / 大島智恵

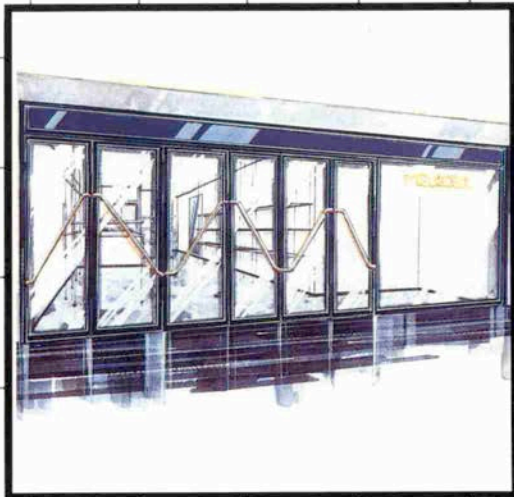
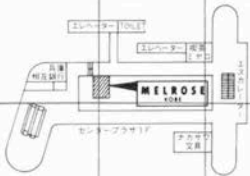


カルガンラムフード付ジャケット
(オリジナル) (3才～8才まで着用可) 18万円

LA-BREA

センタープラザは

11/12_{am11:00open}



Boutique

yoshie inaba

11/13am 1:00open

IF Rins Galleryに
open致します。

by

alfee



バロックが誘う
 浪漫的聖夜
 踊りましょうかと
 仮面の貴族
 ときめく心
 あゝサンタマリア…。

★クリスマスのパーティに、
 新春のお出かけに、
 パリ・ミラノ新着のソーシャル
 コレクションから
 お選びください。



クチュール&ブティック

ウインザー

山田 昌子

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目
 さんプラザ2F TEL (078) 331-7952



収穫の秋、——新栗 マロングラッセ

品質のよい日本の栗だけをつかった最高級の銘菓

世界で最も品質のよい日本の栗。
神戸風月堂のマロングラッセは
このすぐれた国産の栗をさらに
ひとつひとつよりすぐって丹念
に仕上げました

この秋とりたての新栗のkokoro
のある風味。とろけるような
まろやかな甘さ……まさに最
高級の銘菓です。

布函	10,000円	4,000円
缶入	3,000円	2,000円
紙函	3,000円	2,000円
	1,000円	



神戸風月堂

デラックスマロン 布函5,000円

本社・神戸市中央区元町通3丁目3-10 ☎ (078) 321-5555

ゴフル



Kanji Uenatsu

- これは神戸を愛する人々の雑誌です。
 あなたのくらしに楽しい夢をおくる
 神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
 これは神戸っ子の手帳です
- 11月号目次 ● 1982・NO・259
- 表紙/小磯良平
 セカンドカバ/僕の見た神戸(47)/西村 功
 9 神戸っ子'82/西野順子/谷田孝夫
 13 ある集い/劇団四紀会
 15 コウベスナッパ
 16 エトランゼの輪郭(9)南 和好
 18 神戸の風色(34)堀内初太郎
 29 わたしの意見/井尻昌一
 31 随想/長浜律子/柿沼佑一/太谷孝吉
 35 ある集いその足あと/櫻井 敏
 36 詩心象(5)詩・安水穂和/絵・石阪寿生
 38 エッセイ・ベンのうちそと?三枝和子/絵・元永定正
 41 地域文化論/立田雅彦
 42 特集/神戸市立博物館開館記念特別展によって/三杉隆敏VS
 50 神戸25時①南ゆう子 吉村元雄
 54 ②鈴木 淳
 58 兵庫群像/歴史と伝統の町、兵庫の活性化を考える30人の提言
 62 兵庫界隈記(19)
 65 経済ボケツトジャーナル
 66 キャンペーン/今こそ神戸の専門店の原点に帰ろう
 72 話題のひろば①小磯良平とゆかりの作家展
 74 ②エンバ銀座店オープン
 有馬歳時記(11月)
 84 KOBÉ FASHION SPOT
 76 コウベ・ナウ①須磨離宮公園彫刻展
 77 ②画仙 水越松南の世界
 コーヒーブレイク
 119 動物園飼育日記(20)亀井一成
 114 ノコちゃんの花屋なる食へる記(47)小山乃里子
 113 夢香亭/あこや亭
 122 KOBÉ MODERN LIVING
 127 神戸を福祉の町に(迎)橋本 明
 128 神戸の集いから
 130 NEUE MODE MARCHEN
 135 ファッション・レポート/ブティック・ボルボ
 136 KFSニュース
 138 KOBÉ MODERN CULTURE
 142 ふたたびプロフェッサーの研究室/岡田 淳
 140 ふらつしゅ・ばつく(25)淀川長治
 142 孟さんの風の吹くまゝ①①高橋 孟
 144 ポケットジャーナル
 147 びつといん
 148 神戸百店会だよ
 150 六甲山百コース(97)農地銀谷/森本泰好
 154 連載小説/リオ・デ・ジャネイロ(第4回)蒼 竜一/絵・横塚 繁
 159 編集後記
 160 トラベル・コーナー/トーク&トーク
 172 ギャラリーマップ
 174 北野町ガイドマップ
 176 こんにちわ留学生(1)北アフリカ・チュニジア
 178 海船港 私が見る港湾文化都市「神戸」
 カメラ/米田定蔵・後藤 孝・橋本英男・中村昇治・
 速水 享・坂上正治・プレゼンツ・太田順一
 目次作品/植松重二(風景)

神戸市立博物館開館記念特別展

海のシルク・ロード

会期 / 昭和57年11月3日→12月19日 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 月曜休館

■入館料 / 一般800円(700円)大・高生500円(400円)中・小生300円(200円) ※()内は前売料金及び30人以上の団体料金
(入館料には東山魁夷展・常設展も含まれます)

■主催 / 神戸市立博物館・神戸新聞社

近世以前の東西文化の交流は、長安から西洋にいたる陸のシルク・ロードを中心に行われましたが、海上交通の発達した近世以降は、海路が主流となります。

この展覧会は、海上交易路の歴史を「海のシルク・ロード」と名づけて、東西文化の交流の様子を展示します。

〈第1部 波濤を越えて〉

ここでは、シルク・ロードの概説にはじまり、大航海時代にオランダ東インド会社の活躍によって交流されたものとして、アムステルダム国立博物館ほか5館から出品される絵画、地図、漆器、金工芸や陶磁器など約240点が展示されます。

〈第2部 日本における異国趣味〉

ここでは、南蛮船渡来以降、安土桃山時代から江戸時代にかけて開いた華やかな文化を紹介します。重要文化財23点を含む南蛮・紅毛美術の名品約160点を展覧します。

■常設展

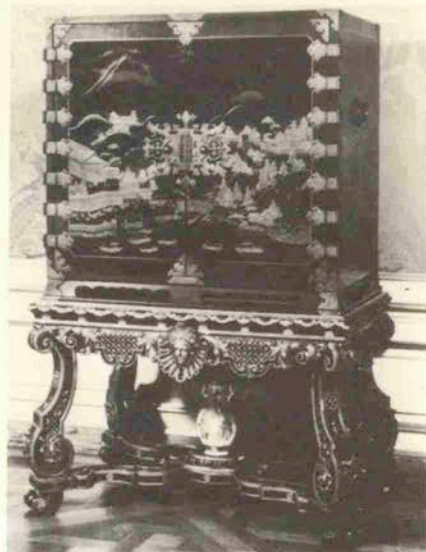
この博物館の基本テーマである「国際文化交流、東西文化の接触と変容」に沿って、神戸と諸外国との関わりの歴史を展示しています。



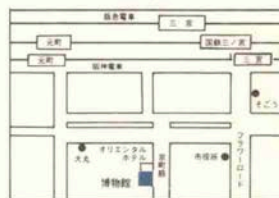
■神戸市立博物館 / 神戸市中央区京町24番地

■東山魁夷展

特別展開催期間中、2階ギャラリーで開きます。テーマは「東山魁夷中国の旅」。日本画「瀟江暮色」など5点、スケッチ15点を展示。

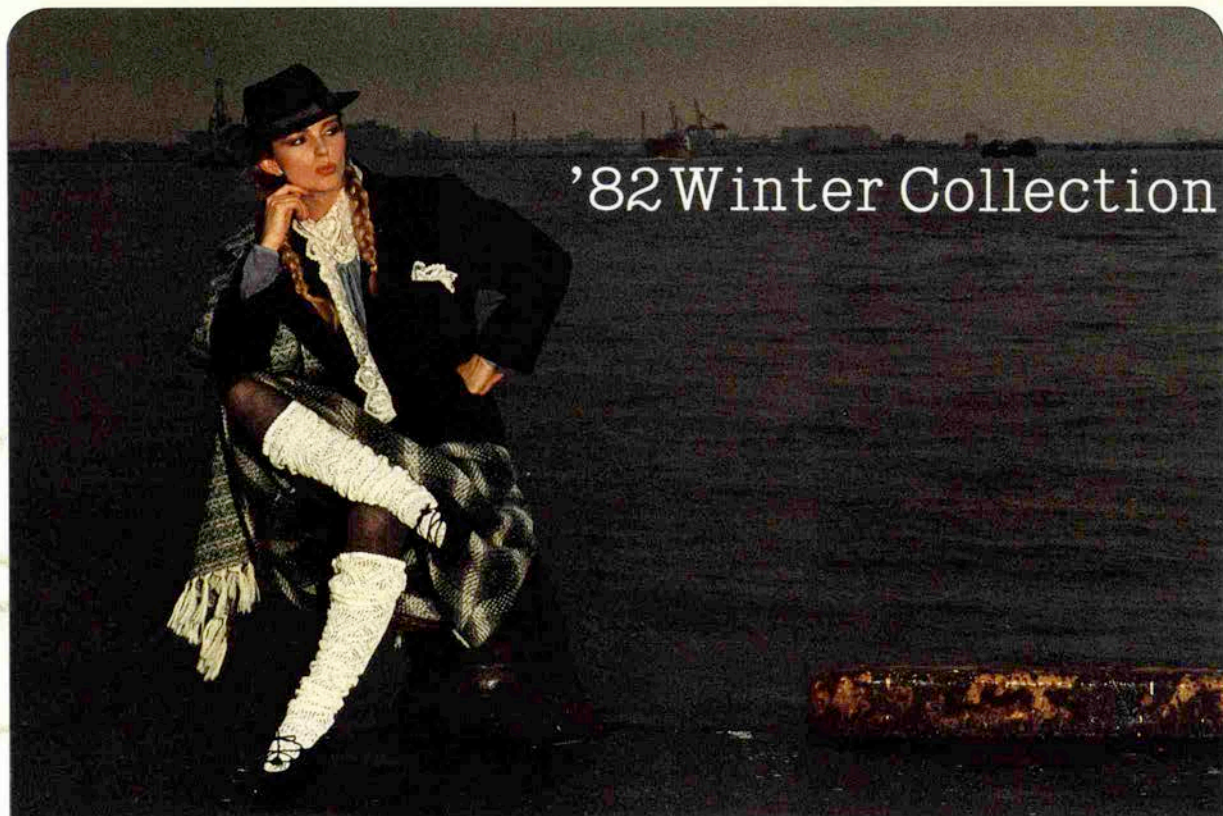


オランダ商館長江戸参府図詩絵草箱
(江戸初期・オランダ王室蔵)



- 新幹線「新神戸」から南へ車で15分
- 国鉄「三ノ宮」・「元町」から南へ徒歩約7分

☎ (078) 391-0035



'82 Winter Collection

リザ・サロン

ベンチ

Caro's

VICTOIRE

ダイアナ

Pia

ルベール

ランブ

美呂

CAN

ゲルラン

東京屋

新宿・高野

BONフカヤ

ココ山岡

ブランコ

ホットマン

エタム

三愛

電話078(332)1698

**FASHION
PARK**

神戸・三宮(さんプラザ・センタープラザ)

3F

営業時間 AM11:00~PM8:00



パンシュブリーズ ¥3,500

おまかせください!



スモークサーモンコクテル ¥10,000より



この度、楽しい夢のあるパーティの演出をお手伝いする(株)パーティケイタリングサービスを発足いたしました。小人数のホームパーティには、趣向を凝らしたメインディッシュを。大規模なパーティでは、会場設営から、パーティ演出スタッフの手配、後片付けまで全てをお任せください。パーティ用メニューの中から一皿だけ選んでお求め頂けますし、人数に関係なく5万円と8万5千円コースもございます。X'mas/パーティや忘年会にもご利用ください。

シェフ 茅切 勇

(株)パーティケイタリングサービス

神戸市中央区元町通2丁目4-1

☎078-332-2340



チキン香草風味焼 ¥4,000

☆私の意見

神戸市立博物館を デートコースに

井尻 昌一

〈神戸市立博物館々々長〉

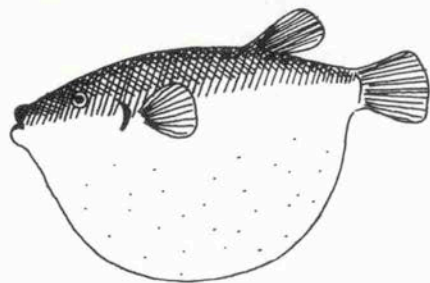


神戸市立博物館が、いよいよ、十一月三日にオープンします。文化的な素地がありながら博物館のなかった神戸に、博物館と中央図書館（80年4月完成）を設立しよう——と、各方面の先生方に協力いただいて調査委員会を発足させたのが昭和四十八年九月。以来、神戸の文化的基盤の一翼となるべく構想を練り、設立準備を進めてまいりましたが、博物館の本館となる、ヨーロッパの宮殿を思わせる旧東京銀行神戸支店の増改築工事も終了し、このほど無事、開館の運びとなったものです。

当館の基本テーマ「国際文化交流、東西文化の接触と変容」は、神戸が国際港都として古来より諸外国との交流が深く、我国を代表する世界との窓口であることから設定されたものです。このテーマに基づき、常設展では原始古代から近世・近代に至る祖先の生活と文化、そして東西文化の接点にあった神戸が果たしてきた役割的を絞って、通史的に展示して行きます。一方、特別展では開館記念の「海のシルク・ロード展」（11月3日～12月19日）を始め、「古地図」や「神戸の文化財」など、魅力的な企画を準備中です。さらに、最新の視聴覚機器を駆使した学習室や、銅鐸などの精巧なレプリカに手で触れることのできるコーナーなどユニークな教育部門が自慢です。また、市民にはすでにおなじみの南蛮美術館がそっくりそのまま、二階フロアーに引っ越しているのも当館の大きな特色といえましょう。

とかく、博物館というとホコリをかぶった考古学資料の倉庫、といったイメージがありますが、当館はそうした従来のイメージを払拭し、来館するたびに新しい発見のある近代的な博物館を目指します。そのため、ムードの良い喫茶コーナーを設けたり、特別展期間中は「東山魁夷展」が開かれるギャラリーでは、郷土作家の展示会を催すなど、美と知識と憩いのスペースに“のキャッチフレーズに恥じない、博物館運営を心がけたいと思います。とりわけヤングの皆様方には、この博物館がデートコースのひとつとして定着すればと考えています。

ふぐ料理



際立った魅力を醸す、ふぐの淡白な味に、人肌爛のまぼろしの酒“越乃寒梅”とのもつれは、桃源境をさまよいつつ深い人生の感慨を覚える。大人の味、洗練のきわみを是非おたのしみ下さい。

ふぐコース料理

でんぶ	白子むし
にこごり	ちり
てっさ	雑炊
白みそ椀	香の物
中おち焼又は唐揚げ	果物

¥18000

一品料理もございます。

御要望に応じてご調整致します。

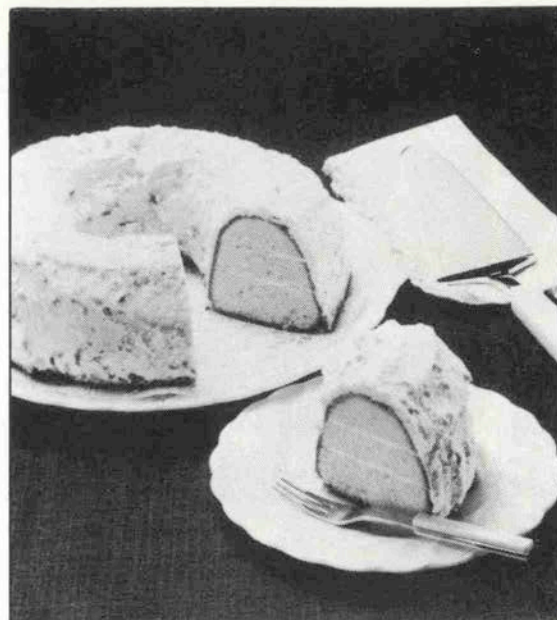
全国四十七都道府県から地酒五十余銘柄

地酒まつり開催中

58年1月15日(土)まで

オリエンタルホテル 直営 元海

神戸市中央区京町25 ☎(078)331-8111



Juchheim's

Der große und kleine Frankfurter
Käse - Frankfurt am Main
Seit 1881

晩秋に Frankfurter Kranz

白いシンプルな 味わい深いケーキ
フランクフルタークランツ

ユ・ハイム

随 想

花に魅せられて

長浜 律子

ハリップフローラ主宰

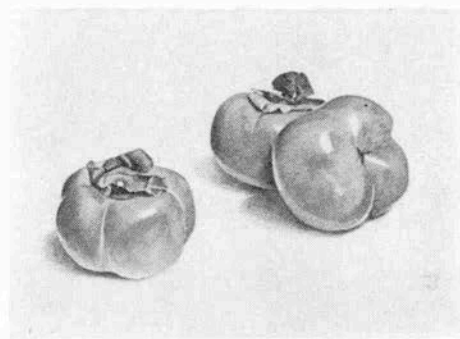
秋の野に咲きたる花を指折り
かきかぞふれば七種の花

山上憶良

父の遺品の中に私が書いた絵と書を見つけた。十三才の時に絵巻に書いた万葉の歌である。この歌の傍らには、ままこのしりぬぐひ、蓼、萩、露草、紫苑、夏水仙の絵が今は褐色になった和紙をうめて



長浜さんと作品



カット／石永皓一郎「富有柿」

花に魅せられて何十年になるの
だろう。十三才の少女に、喜びや
悲しみを野山の花に託した万葉人
の心が解せられたとは思えない。

しかし、草花を見て感じた素朴な
喜びは、今も昔も変わらないよう
に思う。眺めているうちにも枯れ
ていつてしまうような花の命がわ
びしくて、その花の命を私の心の
中にとどめるため、スケッチをつ
づてきた。今は亡き上沼俊次画
伯に師事を仰いだ懐しき日々。

私の人生は花抜きには考えられ
ない。スケッチブックに花の命を
とどめることより始まり、いつの
間にか、布から花を造るに至って
いた。ああ、この道を選んでほん
とによかったと思う。

造花を始めて、初の展覧会を開

いてから、今年で十五年。十五周
年の一つの節目として、十一月十
八日から、さんちか広場で展覧会
を催す運びとなった。会場には、
二百種以上の色とりどりの花が咲
きそろろう。そのすべての花に想い
出があり、胸があつくなる。

インテリア、ファッションと共に
新しい展開を続ける造花。今回、
この展覧会を催すことができるに
あたり、ご協力いただいた多勢の
方々への感謝の念に堪えない。

人生の幕を閉じるまで、たくさ
んの花にふれ、花との想い出を大
切にし、また布花へと新しい生命

をふきこんでいきたいものだ。

●長浜さんの展覧会「花と明かりのニョラ
イフ」は、さんちか広場において、11月18
日より22日まで開催されます。

神戸で熟れる

「カルパ」賛

柿沼 祐一

△齊藤柿沼産婦人科医師

「名前」の持つ魔力と宿命に思
いを至す人は多いのではないだろ
うか。一世を風靡した「初恋の味、
カルピス」の語源は、サンスクリ
ット語の「サルピス」(醍醐味に
次ぐ美味)であったそう。作曲
家の山田耕筈さんの、音の響きと
してカルピスの方がよいとのご意
見を入れて発売し、大成功を収め
た経緯が創業者の三島海雲さんの

自叙伝に詳しく述べられている。

六甲山の麓というべきなのか、東神戸の御影の住宅街のマンションの地階に「カルパ」という小さな店がある。この「カルパ」の語源も、インドの古語で「永遠」という意味だそう。誰が命名したのだろうか。昨秋、レストランとして静かに開店したのに、上品な店の雰囲気の評判を呼んで、間もなく一周年のお祝いを親しい客達が寄って開こうという話を持ち上っている。「永遠」の店かどうかはともかく、こんな「ホームサロン」が生まれ出て、「神戸っ子」に認められて育って行くのは本当にうれしいことだと思う。

「カルパ」の経営者でもあるマダムの宮川夫人は、親爺同志が東大で共に薬学を学んだ仲なので、私にとっては幼なじみでもある。可愛いオチャメな女の子だと思っていたら、いつの間にか関西のテニス界のまとめ役として故村山先生（前関西庭球協会会長）の秘書になって東奔西走していたのが、女性として自分の夢のお店を作ってみたのだという。

趣味のいい女性が「自分のお店」を持ったのだから当然なのかもしれないけれど、インテリアも、様々な食器類も（メニューの値段とはバランスのとれない）神経が細かく行きとどいるのがうれし



「カルパ」でいこう柿沼さん

い。天井に淡い色のステンドグラスで、いつも店内の雰囲気を読みやすくしている。昼間は、ヤングの男女が、マッキントッシュの音響を楽しみながら、スパゲティやカレーで軽い食事をしたりコーヒーを前にダベリこんでいる。私の若い頃に「小さな喫茶店」というタングが流行していた。時は経っても、青春に対する温かい人の心はカルパ（永遠）なのであろう。うれしいことだと思う。

少し専門めいて恐縮だけど、色に三原色（赤、青、黄）があるように、味には四原味（酸味、苦味、甘味、シオカラ味）があるとされた時代があった。現に、殆んど果汁（ジュース類）は、クエン酸とリンゴ酸と甘味との微妙なとり合せて作られている。現在は、渋味、エグ味、辛味、アルカリ味等が独立の味として認められ

るようになったが、食品生理学上に「醍醐味」はない。しかし良質のビールやワインのような醸造酒はそう簡単には作れない。「醗酵」という生物の熟して行く過程が含まれているからで、それ故大人しか解らない複雑で奥深い味が醸し出されている。「カルピス」の味や「カルパ」の優雅さも、「違いがわかる」人にとってはハッキリ解るのだと思う。すなわち、私は人生にはその熟し方に応じた「醍醐味」という味があるという意見の持ち主なのだ。私は語るに落ちたのだろうか。「カルパ」はすばらしい醸造酒のように、かよう程に離れたい味のする店なのだ。

日が落ちてからの「カルパ」には、テニス帰りにビールで乾杯というラケット族が増えて来る。マダムの心のこもった手料理を楽しむにくる家族連れも見られる。そして夜がふけると、私のような壮年族が、陶然とする美酒を飲み心安まる「カルパ」の雰囲気はひたるためにやってくる。そうした客の間を、いつもニコニコとマダムが話題を振るまきながら席を巡っているのだ。「流行は神戸から」と昔から決っているが、こんなオリーブな「ホームサロン風レストラン」も神戸以外には見られないのではないだろうか。いつも舞台に目が行っている東京にではな

く、ソロバン片手の大阪にでもなく、しみじみとした神戸に「カルパ」が生まれ育ち熟れて行つて、本当によかつたと思つてゐる。

「カルパ」は阪急御影駅下車南へ5分。国道2号線東灘警察角山側へ登る5分。

相撲写真とり続けて

大谷 孝吉

△相撲写真家▽



筆者は、どうにか相撲写真がとれるようになってからは、かれこれ、三十年経っている。その間、柏棚、栃若、輪湖と名勝負が刻まれている。この頃、また、相撲写真にすごく熱が入ってきた。それは、千代の富士、若島津が台頭したからであろう。筋肉質、敏捷型が時代を先取りしてきた。千代の



大谷さんの作品

富士の背中は湖畔の寒波にたとえられる。もつとも、このタイプの力士は、過去では明歩谷、佐田の山、安念山がそうである。女性ファンならずとも、男性にとつても堪らない魅力である。若島津はこの上に精神力が加わっている。この力士は横綱になると思う。やがては千代島津時代がやってくる。

一方、仕切りは、水を打つ静けさで、いざ立合いとなると敏捷果敢の動に変わる。仕切りも、立ち合いも一貫した真剣勝負で、これほど醍醐味を感じるものはない。

筆者はこの勝負から、何れが勝つか判らない未知の世界から、芸術の境地を見出さんとしている。

行司が公平に立ち合いさせるが、先に突込もうとすると、相手はとぶかもしれない。逆に受けて立とうとすると、突込まれてしまうかもしれない。迷いは何れにもある。このとき一瞬の立ち合い、

機先を制する前の互角のときに傑作が生まれる。筆者はこの一枚をとりたくて、ひたすら国技館に通って新鮮さを求めている。筆者はこの貴重な立体空間を彫刻だと考えている。仕切りから激突へと勝負が決るまでほんの一瞬である。幾何学で一点を通る写真は無数あるが、二点を満足する写真は一枚である。筆者は未熟で、この決定の一枚の写真を撮るため努力して

いる。

筆者の写真を見て、故朝倉文夫先生は言っている。「大谷さんの写真は、人間の眼で到底及びもつかぬ千分の一秒の超速形態をはつきりとらえている。このことは相撲の驚異で、吾々のような造型美術にたずさわるものにとっては、誠に福音である。」

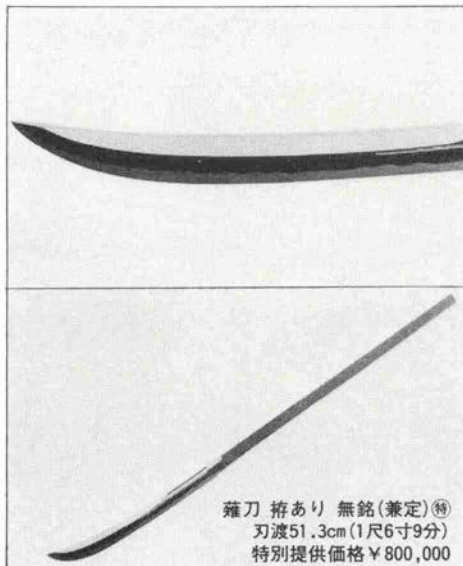
また、故石井鶴三先生は、「大谷さんのカメラは千分の一秒という超速で、われらの視覚では及ばないものがとられている。」

この二人の先生は超一流の彫刻家、未知の空間から自分の意志で立体を刻む人である。私は立体空間を探して傑作を作っている方である。芸術家の資料になるなら幸である。

日本画家、森田貳平先生は、相撲写真を見て、素描の貴重な資料になると、言われて、喜んでおられる。

この頃筆者はやっと、被写体を立体的に捕えることができる。二〇〇ミリの長焦点で力士を空間に表わす。距離は手動であるが、無我の境地で連動する。ブレないようにに開放でガッチリ手持ができる。画をかくような、空間に立体を刻むような気がしてならない。写真はコピーと言われるが、立派な創作画、創作立体像と思つてゐる。

刀剣 古美術



薙刀 拵あり 無銘(兼定)特
刃渡51.3cm(1尺6寸9分)
特別提供価格 ¥800,000

毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

兵庫県美術刀剣商組合事務局

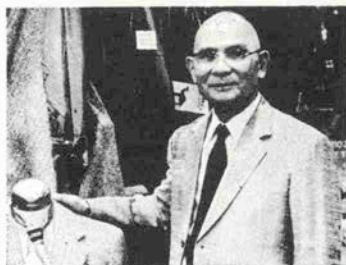
刀剣の **元町美術**

神戸市中央区元町通6丁目6番3号

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎(078) 341-7290

ある集い・その足あと

劇団四紀会25年かけある記

櫻井 敏〈劇団四紀会代表〉

昭和32年4月創立。道化座第4期研究所卒業公演「文化議員」の興奮からまだ覚めやらぬ9人が集った。旗上げは「三人の盗賊」、登場人物8人で演出梶を除くと全員役者、終演挨拶で岸本はあがつてしまい「まあよろしゅ頼んまっさ」と舞台の上からしゃべって失笑と親しみを買ったが以後彼は20周年まで二度とカーテンコールの挨拶はしなかった。

劇団の名称も四期生が新しい演劇の紀元を切り開くのだと四紀会に決まり梶は積極的に演劇仲間を集めた。その中に親友の新木がありただちに劇団代表となり、今や



9月に公演された「つつしが育った庭」より

20名をこえるに至った集団を演出専門として精力的に運営していった。

3年目、労演主催の合同公演「検察官」に呼びかけられ、ようやく市民権を得た気分に参加、北島氏と知り合う。その後劇団の専属の演出として迎え、彼によって舞台創造について根本的にしごきぬかれる。「風化」「龍鬚溝」等、文字通り北島演出との葛藤でつくりあげていった時、演劇の何たるかは着実に劇団に根づいていた。11年目、兵庫県全劇団での合同公演というとてもない「大正七年の長い夏」では押しも押されもせぬ中心劇団として役割を果たした。

この合同公演は劇団に兵庫県全体を見渡す大胆さを与えた。おりしも革新市政全盛、文化予算増額の影響もあって、県内を駆けめぐる。「小さい駅の物語」「陽気な地獄やぶり」「馬」「人形師宇吉の余生」そして「ああ野麦峠」と単独、合同と常に先頭を切って移動する一方、15周年目、ついに「チーゼル工場」でもって内田一梶という創作コンビを世に出し、ストライキ劇はもう古いとする概念に

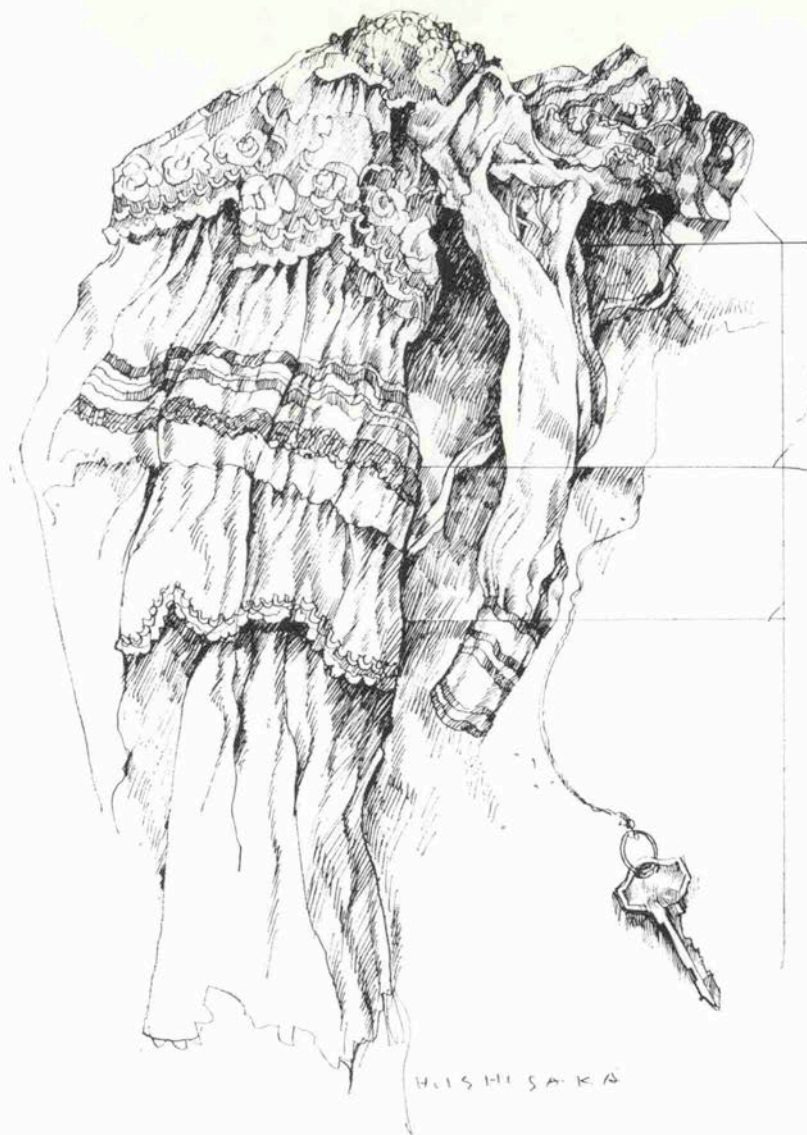
改めてドラマの息吹きを与える事に成功、更に五年前開設されていた神戸働くものの演劇教室は劇団の積極的な胆入で卒業生がその5周年記念として「明日の教師たち」を大成功させる等、確固たる地盤をきずきあげた。

そこで劇団はより幅広い普及と創造を目指して「家族劇場」「わかも劇場」「市民劇場」等、推進班体制という新組織で一種の生産競争をはかった。この事で、50名をこす大劇団になっていたが各自の自主自立は驚異的に高まり今日の普及基盤をつくりあげたが、よりセクト化する事を恐れた劇団は20周年目、その総決算として各推進班の大公演、「星の牧場」「龍の子太郎」「ああ八月の陽のごとく」でもってしめくくった。特に「ああ八月」の創作は地域に生きる自立劇団の創造のあり方を鋭く示唆、多大な成功をおさめた。そしてもう5年、25周年、「つつしが育った庭」「たんぼのよう」と、より創作劇の方向へ向う。それは既成脚本にあきたらず真の自分達自身の創造をまさぐる願いからだ、それがほんとうに花開くのは30周年目からではないだろうか。私達は常により平坦でない道ばかりをとって来た。そしてこれからもきつとそうだろう。

劇団四紀会/元町プラザビル6F
078-392-2421

詩心象

詩・安水 稔和
画・石阪 春生



まひるの

こずえのさきに ひしめくひかり
ちりちりやける むねのうちそと

かならずかわる いつものみちを
おもいさだめて きょうもでかける

みようがかみかみ わすれたふりで
みちのでこぼこ こえていくとき

ずっととおくに ぼんやりみえる
あおいまちかけ うずまくひとびと

まばたきすれば はつきりみえる
まひるののむら うずくまるひと